



大阪科学・大学記者クラブ 御中

2019年11月12日
大阪市立大学

一般財団法人 ものづくり医療コンソーシアム

大阪を医療最先端の町へ

ものづくり医療コンソーシアム 創立6周年記念式典を開催します！

◆一般財団法人 ものづくり医療コンソーシアムとは…◆

2013年8月30日に、大阪市立大学医学部を中心とする医療従事者と、ものづくりを中心とする中小企業から構成された一般財団法人ものづくり医療コンソーシアムを設立しました。

政府機関、企業、医療機関及び研究機関等が有している人材、資金及び知識や経験を互いに活用することにより、我が国における医療技術の振興と産業基盤技術の強化を図り、もって産業の発展及び生活の質的向上に寄与することに取り組んでおります。

◆これまでに開発した主な製品◆



・下町スコープ（世界初トレーニング用内視鏡）

医療用と同程度の使用感と画像を伴った安価な訓練用内視鏡です。内視鏡手術は急速に普及していますが、高額なものが多く、購入が難しいといった悩みを解決いたしました。



・フレックスパンダー（心臓弁膜症手術用 術野展開用開創器）

開創器は錫で出来ており、柔軟性とある程度の剛性を兼ね備えています。この特性を生かし、小切開での心臓弁膜症手術に応用して、狭い範囲の手術術野を大きく確保することに役立ちます。



・貼れ晴れシート（ドレーンバッグ）

両面テープが付いた使い捨て不織布シート。看護師による廃液バッグの尿量確認の簡便さを維持しつつ、廃液や排泄物を外から見られなくして、プライバシーを保護することが出来ます。

さらに、大阪市立大学と一般財団法人ものづくり医療コンソーシアムは2014年9月6日に、産学官連携基本協定を締結し、より一層、大阪の医療のために尽力してまいりました。

そしてこの度、創立6周年を記念した式典を開催いたしますので、ぜひ、取材をご検討いただきますよう宜しくお願い致します。**なお、本学からは医学研究科長・医学部長の大畑 建治氏が「物議：認知症は予防できるのか？」の講演を行います。**

記

1. 開催日時 : 2019年11月26日(火) 18:30～ (受付18:00)
2. 会場 : 都シティ大阪天王寺(旧天王寺都ホテル)6階 吉野の間
大阪市天王寺区松崎町1-2-8
・JR天王寺駅東口正面、地下鉄天王寺駅・近鉄大阪阿部野橋駅直結
3. プログラム : ・開会挨拶
・記念講演
「あのピタゴラスも主張した！病は音楽でも治るアマデウス流実体験！」
講師：アマデウス大西氏(アマデウス音楽院附属笑学校校長)
「物議：認知症は予防できるのか？」
講師：大畑 建治氏(ものづくり医療コンソーシアム理事長・
大阪市立大学 大学院 医学研究科長・医学部長)
・記念祝賀会

一般財団法人ものづくり医療コンソーシアム><https://cmc-samurai.com/>

【本件に関するお問合せ先】

一般財団法人ものづくり医療コンソーシアム
事務局 担当：引地(ひきち)

TEL：06-6649-0352

E-mail：office@cmc-samurai.com

【取材に関するお問合せ先】

大阪市立大学 広報課
担当：西前

TEL：06-6605-3411

E-mail：t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp